

2024年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

社会創成専攻 人文社会コース

(第2次) 入試問題

【社会学】

(外国人留学生特別入試)

注 意

- 1 問題紙 3 ページ, 解答用紙 3 枚, 下書き用紙 3 枚である。
- 2 指示があってから確認し, 解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は, 解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙, 下書き用紙は, 持ち帰ること。

【1】近年、孤独・孤立が大きな問題となっている。コロナ禍がそれを深刻にしたとも言えるが、それ以前から「孤独死」「ぼっち」などの言葉が注目されるなど、社会問題となっていた。孤独・孤立が生じる社会的背景について論じなさい。なお、解答は【1】と書かれた解答用紙に記入すること。

【2】質的調査と量的調査の各々の特徴について詳述しなさい。また、それぞれの方法による社会学の代表的な研究を1つずつ挙げ、その内容について説明しなさい。なお、解答は【2】と書かれた解答用紙に記入すること。

【3】以下の文章の概要をまとめなさい。なお、解答は【3】と書かれた解答用紙に記入すること。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

D. Chambers and P. Gracia, 2022, *A Sociology of Family Life* より (一部改変)。